

固定資産税課長  
資産税課長  
課税課長 殿  
税務課長  
税制課長  
県(市)税事務所長

日経東発第60016832・60016833号  
令和3年3月17日

**オンライン参加可能**

一般社団法人 日本経営協会  
理事長 岡島 芳明

**NOMA行政管理講座開催(ご案内)**

## 木造家屋の評価の基本 (演習)

～新任担当者が一番はじめに評価計算を学べる講座！～

<令和3年 7月15日(木)・16日(金)>

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

本会事業活動には、平素より格別なご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

固定資産税は土地、家屋及び償却資産に対し、原則その価格を課税標準として、その所有者に課せられるものです。課税標準の基礎である価格は適正な時価であるとされており、固定資産評価基準によって納税者に税負担を求める基礎となる評価額を決定するものであり、適正、公平な評価計算しなければなりません。

しかし、家屋評価については、評価計算が複雑かつ理解しづらく、評価額の算出誤りも多々起こります。また、特殊な状況に関しては、自治体内部の者だけでなく納税者に対して説明責任を果たすことが、最低限の理解と信頼を得ることにつながります。

そこで本講座は、家屋評価の仕組み、事例家屋の評価計算を解りやすく解説いたします。

公務ご多忙の折とは存じますが、この機会に関係者多数のご参加をおすすめ申し上げます。

敬 具

～ 事例で学ぶ家屋評価演習 ～

講座の  
ねらい

- 短時間で、木造家屋の仕組みについて要点をしっかりと解説します。
- 平面図、立面図、矩計図、仕上表により拾い出しをします。
- 事例家屋の点検付設、補正計算をシステムでない手計算にて算出します。
- 納税者への説明責任を果たす力をつけ、評価計算が出来るよう解説します。
- 令和3基準年度の変更事項について解説します。

記

(12:30から受付)

**日 時： 令和3年7月15日(木) 13:00～17:00**  
7月16日(金) 9:30～16:30

**講 師： 税理士 小川 正己氏**

**会 場： 日本経営協会内専用教室**  
(東京都渋谷区千駄ヶ谷 3-11-8)  
オンライン会場(ZoomによるLive配信)

**参加料： 会員(1名) 31,900円(税込)**  
(負担金) 一般(1名) 35,200円(税込)

★JR代々木駅の正面(西口)改札を出て、宝くじ売場と富士そばの間の道を進んで下さい。明治通りを原宿方面に進み、コンビニ・ローソンの先のビルです。

代々木ゼミナール

代々木駅下車(西口)徒歩7分

<会場案内図>

**申込方法：**①Web申込…本会ホームページ上の「セミナーお申込ボタン」を押し、必要事項をご入力下さい。(オンライン参加の場合はできるだけwebからお申込みください)  
②FAXまたは郵送申込…裏面申込書に必要事項をご記入の上、下記へお送り下さい。  
・受付次第、参加券および請求書をご連絡担当者宛にお送りいたします。  
・開催3営業日前までに参加券が届かない場合は、お手数ですがご連絡下さい。  
・お申込みは会場参加の場合は開催日の3営業日前までに、オンライン参加の場合は5営業日前までお願いいたします。  
・本講座は、会場参加・オンライン参加それぞれ定員になり次第締め切らせていただきます。

**入金方法：**お申し込み後、キャンセルされる場合は必ず事前にご連絡下さい。  
開催日の3営業日前～前日のキャンセルは参加料の30%、開催当日のキャンセルは100%をキャンセル料として申し受けます。  
なお、当日までに連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承下さい。

**その他：**参加者が少数の場合、天災、その他の不可抗力の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。

**〇オンライン参加での留意事項**  
・オンライン参加をご選択いただいた方には別途詳細をご案内いたします。  
・テキストは事前に送付もしくはデータ送信させていただきます。

▶プログラム◀

I 木造家屋評価実務

＜部分別の解説（屋根～その他工事まで）＞

- 1 屋根（和小屋組、洋小屋組について）
- 2 基礎（基礎工事の種類について）
- 3 外壁仕上
- 4 柱・壁体
- 5 内壁仕上
- 6 天井仕上
- 7 床 仕上
- 8 建築設備（項目別評点方式・総合評点方式）
- 9 建築設備（加算評点項目）
  - (1) 電気設備
  - (2) 給水・給湯設備
  - (3) 衛生設備
  - (4) 冷暖房設備
  - (5) 換気設備
  - (6) 運輸設備
- 10 仮設工事
- 11 その他工事
  - (1) 雑工事
  - (2) 階段
  - (3) バルコニー
  - (4) 床 間

II 令和3基準年度変更点

変更箇所の質疑応答集

- 1 屋根
- 2 柱・壁体
- 3 総合評点方式（床・壁・天井）
- 4 建築設備（特に換気設備）

III 補正計算（項目別補正計算）の方法その他

- 1 屋根（勾配の大小・軒出の大小）
- 2 外壁（開口率の大小・階高）
- 3 柱・壁体（室数の多少・開口率の大小・階高）
- 4 内壁（間仕切りの多少・開口率の大小・天井高）
- 5 加算評点項目（標準評点数の算出）
- 6 建築設備（総合評点方式の施工量の多少）

IV 評価演習（木造家屋専用住宅）

立面図、平面図、矩計図及び調査確認事項により一棟の再建築費評点数の算出

V 事例研究

新築された住宅の固定資産税の減額について

持参物

- ①電卓
- ②R3基準年度 単位当たり標準評点数の積算基礎  
（固定資産税務研究会編／（一財）地方財務協会刊）
- ③R3基準年度 固定資産（家屋）評価基準・再建築費評点基準表  
（固定資産税務研究会編／（一財）地方財務協会刊）
- ④三角スケール

講師紹介

税理士 小川 正己 氏  
2005年 東京都退職  
同年 小川正己税理士事務所開設

【木造家屋・非木造家屋等の評価演習】講座開催案内

9月27日・28日	やさしい非木造家屋の評価基礎実務演習・不明確計算（初級）
9月29日	軽量鉄骨造（居宅）ハウスメーカー建物の評価
10月18日・19日	小規模非木造家屋の評価演習
11月10日・11日	第I部 非木造家屋の評価演習（明確計算編）
11月12日	第II部 区分所有家屋の区分計算演習
12月2日・3日	家屋評価実務（見積書分析）

合わせての受講で理解が深まります！

講座申込み：FAX (03) 3403-1130

60016832.60016833 『木造家屋の評価の基本（演習）』参加申込書

※NOMA記入

会場参加 オンライン参加（該当欄にレ印）

令和3年7月15日～16日

会員 一般（該当欄にレ印）

役所名	電話 ( ) 内線		<ご連絡担当者>	
	FAX ( )		所属	
所在地	〒		フリガナ 氏名	
フリガナ 参加者氏名	所属部課 役職名	経験 年数	年 ヶ月	メールアドレス
フリガナ 参加者氏名	所属部課 役職名	経験 年数	年 ヶ月	<連絡事項欄>

※オンライン参加の場合はメールアドレスを必ずご記入ください

申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①参加券・請求書の発送および参加者名簿の作成などの事務処理 ②本会主催のセミナー、展示会、通信教育などのご案内

②がご不要の場合は□にチェックしてください。—— □不要

（経験年数は、現在の部課での年数をご記入ください）